

くらし ★安全通信

Vol.
72
平成30年2月発行

ホームページ

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f707/>

ツイッター

https://twitter.com/kurashi_anzen



目次

- ★ 年末年始 安全・安心キャンペーン(1面)
- ★ 神奈川の交通安全(2面)
- ★ 犯罪被害者等支援情報(3面)
- ★ 地域活動情報(3面)
- ★ 振り込み詐欺 過去最悪(4面)
- ★ 防犯サポートブック(4面)

神奈川県 安全防災局安全防災部 くらし安全交通課 ☎ 045-210-1111(内線 3561) FAX045-210-8953



年末年始 安全★安心キャンペーン

平成29年12月22日(金) 新都市プラザ

県知事、県警察本部長とともに年末年始特別警戒中の横浜DeNAベイスターズ山崎康晃投手が一日戸部警察署長として新都市プラザに登場!



「犯罪から守りきる！」



三遊亭絵馬さんによる「防犯切絵」(上)、
県警音楽隊のコンサート(右)



ステージでは、切絵師の三遊亭絵馬さんによる「防犯切絵」や県警音楽隊のコンサートも開催。会場周辺では、自主防犯活動団体のみなさまが防犯ブースや啓発品の配布を行い、楽しみながら年末年始の安全・安心について考えてもらえるよう呼びかけました。

平成29年度 交通安全功労者表彰式

11月2日(木) 県立音楽堂

神奈川県、神奈川県公安委員会、神奈川県警察、公益財団法人交通安全協会、一般社団法人神奈川県安全運転管理者会連合会が合同で表彰式を行いました。

多年にわたり、地域や職場で交通安全と交通事故防止にご尽力いただいた1,482人と245団体の方々が受彰されました。

県知事表彰	52人	15団体
県公安委員会表彰	10人	10団体
県警察本部長表彰	205人	25団体
県警察本部長並びに(公財)県交通安全協会会長表彰	342人	
(公財)県交通安全協会会長表彰	586人	32団体
県警察本部長並びに(一社)県安全運転管理者会連合会会長表彰	99人	65団体
(一社)県安全運転管理者会連合会会長表彰・	188人	98団体



新入学児童・園児を 交通事故から守ろう！

子どもは、急な飛び出しなど、思いがけない行動をとることがあります。

新入学児童や園児が街を歩き始めるこの時期は、小さいお子さんを見かけたら、スピードを落とすなど、細心の注意と思いやりのある運転を心がけましょう。

安全は心と時間のゆとりから

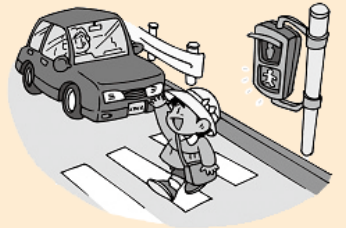
平成29年中の県内における交通事故死者数のうち、65歳以上の高齢者は70人（前年比+16人）で、およそ半数を占めています。特に、歩行中は45人（前年比+21人）と最も多く、横断歩道以外を横断中の高齢者が事故に遭い亡くなるケースが増えています。

交差点での信号無視や、横断歩道のない場所を無理に横断すると大変危険ですから絶対にやめましょう！

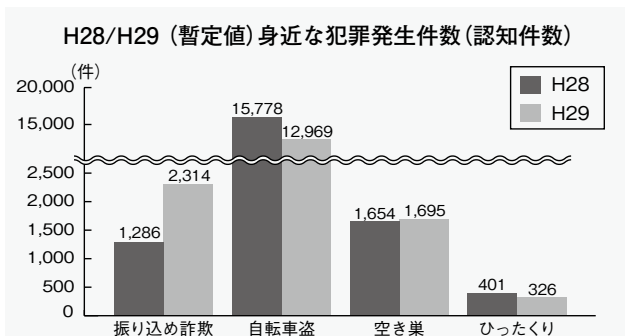
春の全国交通安全運動

平成30年4月6日(金)

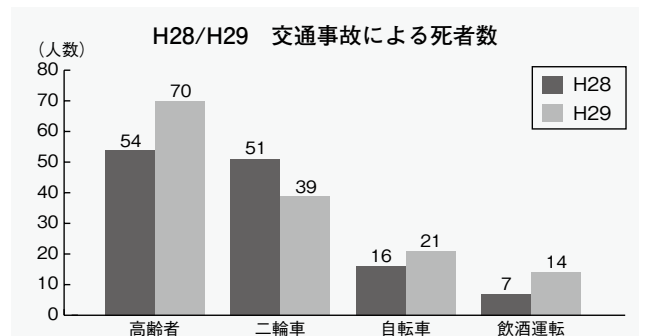
～4月15日(日)



昨年（平成29年）の身近な犯罪と交通事故死者数



平成29年中の刑法犯認知件数は、平成28年より約4,500件減少しましたが、振り込め詐欺は過去最悪の被害となりました。また、空き巣も増加。無施錠狙い、ガラス破りが侵入手口として多いため、ちょっとした外出時にも施錠を心がけ、「ガラス破り防止フィルム」を貼るなどして対策をお願いします。



交通事故死者数は149人で、統計史上2番目に少ない結果に、交通事故発生件数と負傷者数は、17年ぶりに増加に転じました。死者数の内訳で最も多いのは、歩行者の70人で、前年に比べ、31人増加しました。横断歩道のない場所での無理な横断は避け、信号が青でも車に注意して渡りましょう。

もしも、あなたの大切なひとが 犯罪の被害にあったら・・・

いちど、考えてみてください。被害は誰にでも起こりうるものです。
被害者をあたたかく支える社会の実現が必要です。

かながわ犯罪被害者サポートステーションでは、
犯罪にあわれた方からのご相談やさまざまな支援を行っています。

電話：045-311-4727

月～土曜日 9：00～17：00(祝日、年末年始を除く)

相談

出前
講座

県くらし安全交通課では、犯罪被害者等への理解を深めていただく
ため、無料で出前講座を行っています。

問合せ：横浜駐在事務所

電話：045-312-1121(内線3431)

地域活動状況

上三田自治会 自主防犯パトロール(厚木市)

■発足した経緯

平成21年4月、自治会活動の一環として地域防犯を目的として発足しました。上三田地区も急激に人口が増加し、それに伴い諸問題が発生したため、安全で安心して暮らせる地域を目指して自治会と交番が連携し、防犯上の情報を共有し、青パトロール隊として、活動しています。

■月別のテーマで情報発信

毎月の地域警察及び公民館からの防犯情報を月別にテーマとし、地域の定期的なパトロール、登下校時に合わせた「愛の目運動」、近所同士の積極的なコミュニケーション等、一人一人の防犯意識を高めて地域全体に、自治会活動と同時に情報発信をしていきます。

■7台の青パトで…

青パトロール隊として自治会員の方により車両(青色回転装備車)を提供していただき、7台で活動しています。

毎週日曜日の18時より、常時3～4台で地域を巡回し、防犯、環境美化活動を行っております。また、第3日曜日には“徒歩巡回”を実施し、地域の防犯、特に小学生、中学生の見守り、振り込め詐欺のポスティング、不審者・不審車両の警戒を、また、環境美化のためのゴミ収集等を行っています。

この様な青パトロール隊の活動が認められ、平成24年2月県警察本部長より功労賞を、さらに、平成29年2月に県知事より、まちづくり奨励賞を受賞しました。

これからも「安全で安心な住みよい地域づくり」を目指して、防犯の活動を展開していきます。



↑受賞時の合同集会風景



赤パト、青パト合同パトロール
出発式(上)、パトロール中(右)



振

り込め詐欺

過去最悪

平成29年中の県内振り込め詐欺被害

件数：2,305件

被害額：約52億7,300万円

1日平均…

約6件、約1,400万円！

もの被害が発生していることとなります。

警察官、銀行関係者、百貨店社員が
「キャッシュカードを預かる」
「暗証番号を聞く」

ということは絶対にありません。

警察手帳や身分証を見せても、
それは**詐欺**です！

- ・留守番電話にしましょう
- ・自動録音機を設置しましょう

神奈川県内振り込め詐欺被害
過去最悪を記録!!

「私はだまされないから大丈夫。」
…その自信、過信ではないですか？
最も狙われているのは、**70代・80代の女性**です。



警察官
銀行関係者
百貨店社員

キャッシュカードをだまし取る手口
●警察官 ●銀行関係者 ●百貨店社員などを装って
「あなたのカードが偽造されて使用されている」
「古いキャッシュカードを預かりに行く」
「手続きに必要なことで、暗証番号を教えてください」
などと電話をかけてきてキャッシュカードを預かりに来る。
警察官のみには暗証番号も聞き出し、お金を引き出ししてしまう。
「キャッシュカードを預かる」
「暗証番号を聞く」
それは詐欺です。警察に通報してください。

平成29年中の県内振り込め詐欺被害
2,305件 約52億7,300万円
(被害額1,000万円超は約1,000件、3,700万円以内)

1日平均 約6件 約1,400万円

警察官、銀行関係者、百貨店社員が
キャッシュカードを受け取りに来たり、
暗証番号を聞くことはありません。
○留守番電話にしましょう
○自動録音機を設置しましょう
不審な電話が1度でもかかってきた際は、犯人にも連絡が通っている
可能性があります。暗証番号を伝えずとも通報してください。

神奈川県民の安全・安心まなびづくり推進委員会 神奈川県-神奈川県警

不審な電話がかかってきた場合には、
お近くの警察署、または交番にご連絡ください。

防犯サポートブック



高校生・大学生といった若い世代が自主防犯活動に取り組む際に参考となる教材を制作しました。
イラスト付きでわかりやすく、防犯活動を始めるために必要な情報がぎっしり詰まった一冊です！
ご興味のある方は、下記問合せまでご連絡ください。

【問合せ先】

県くらし安全交通課 推進グループ
TEL：045-210-3520